消化器内科を受診している患者さんへ

当院では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され，研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく，個人情報の開示を希望される場合，研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は，他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	悪性遠位胆管狭窄に対する 6 ㎜径 covered self-expandable metal stent の実臨床成績：多機関共同後方視的レジストリ研究
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院　病院長　天野哲也
研究責任者	（所属）内科学講座 （肝胆膵内科）（職名）准教授　（氏名）井上匡央
研究の対象となる方	愛知医科大学病院、名古屋大学医学部附属病院、豊橋市民病院、春日井市民病院、岐阜大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター、岐阜県立多治見病院、伊勢赤十字病院、市立四日市病院にて、2025 年 1 月から 2026 年 12 月迄に悪性遠位胆管狭窄に対して 6 ㎜径 covered self-expandable metal stent 留置が施行された患者さん。
研究期間	研究実施承認日　～　2028 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 悪性遠位胆管狭窄に対する 6 ㎜径 covered self-expandable metal stent 留置の治療成績を検討することを目的としています。 〔利用方法〕 診療録(カルテ)から、当該診療に関する情報を収集し検討を行います。具体的には病名や臨床経過、内視鏡検査、CT 検査、X 線検査などの画像所見や血液検査所見などの項目を参照させて頂きます。利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除して利用します。また研究の結果が学会や医学論文などで公表される場合がありますが、患者さん個人を特定出来るような情報は一切含まれません。 研究計画や研究の方法についての資料を入手・閲覧することを希望される場合は担当医師にその旨をお伝えください。個人情報保護やこの研究の実施に支障を来さない範囲で提示いたします。 〔外部への試料・情報の提供〕 情報は個人が特定出来ないようにし、電子的配信により愛知医科大学病院へ提供します。 〔外部への提供開始日〕

	研究実施承認後
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録から情報、血液検査結果、画像データ等を収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	愛知医科大学医学部　内科学講座　(肝胆膵内科)　准教授　井上匡央
試料・情報を利用する学外の者	愛知医科大学医学部　内科学講座　(肝胆膵内科)　准教授　井上匡央
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は，2028 年 2 月 28 日までにお電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし、情報解析前で情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。 担当者：(所属) 消化器内科　　(氏名) 丸田明範 住所：岐阜市柳戸 1-1 電話：058-230-6308
外国への試料・情報の提供	【非該当】
研究に関する問い合わせ先	愛知医科大学医学部 内科学講座（肝胆膵内科） 担当者：(職名) 准教授　(氏名) 井上匡央 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 23480）